

● 世界の主な地震

令和4年（2022年）7月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

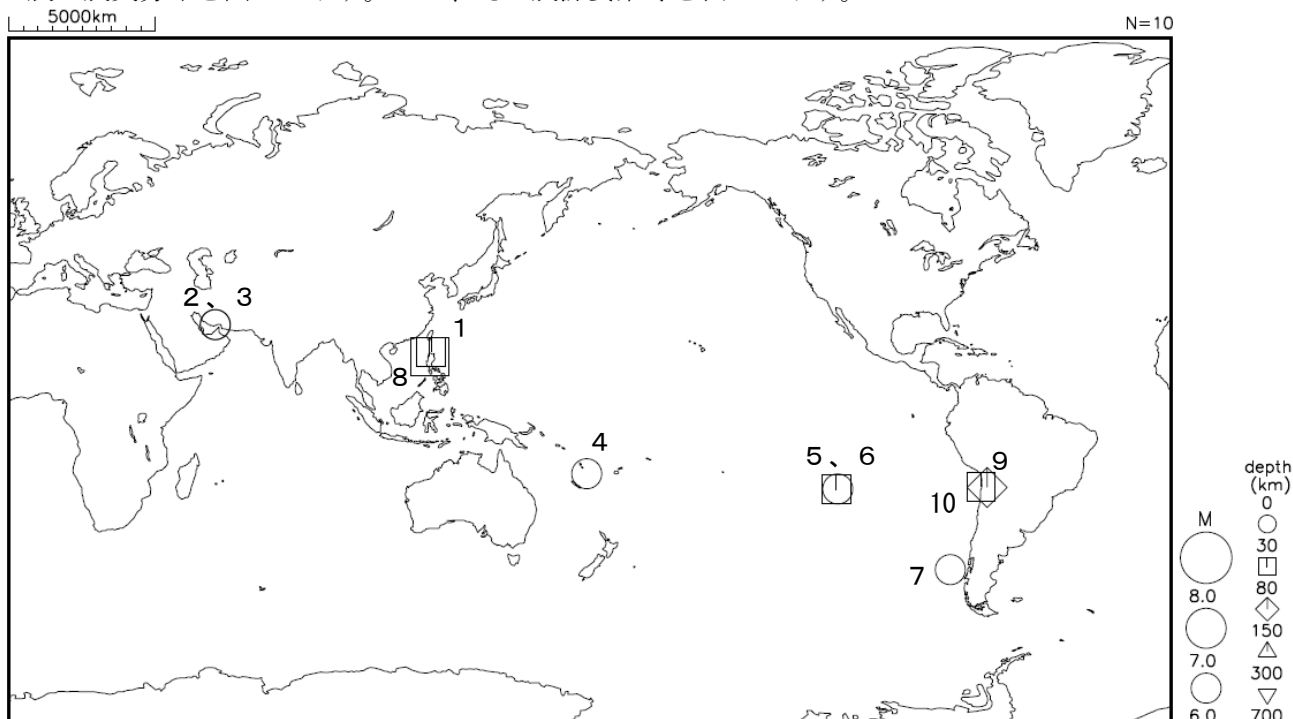


図1 令和4年（2022年）7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和4年（2022年）7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	07月01日03時40分	N19° 01.4′	E121° 20.1′	30			6.0	フィリピン諸島			
2	07月02日06時32分	N26° 54.3′	E 55° 14.3′	16			6.0	イラン南部			
3	07月02日08時25分	N26° 53.2′	E 55° 19.2′	9			6.0	イラン南部	死者5人など		
4	07月12日06時10分	S18° 08.9′	E168° 57.3′	10			6.0	バヌアツ諸島			
5	07月13日04時16分	S22° 38.7′	W114° 13.3′	10			6.8	イースター島			
6	07月13日04時17分	S22° 46.6′	W114° 37.7′	33			6.6	イースター島			
7	07月16日04時37分	S44° 35.9′	W 79° 45.7′	10			6.4	チリ南部沖			
8	07月27日09時43分	N17° 32.6′	E120° 48.5′	46			(7.0)	フィリピン諸島、ルソン	死者11人など	○	○
9	07月28日03時58分	S22° 11.7′	W 68° 29.9′	97			6.2	チリ北部			
10	07月28日13時15分	S21° 56.0′	W 70° 20.4′	54			6.1	チリ北部沿岸			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2022年8月9日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による (27日のフィリピン諸島、ルソンの地震については速報値)。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2022年8月9日現在)、国内は総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。